

温水洗浄便座セルフ安全チェックリスト

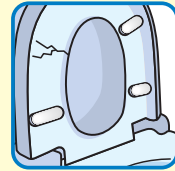
1つでも
該当する場合

次のような症状は、火災や感電、室内浸水の原因になります。電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、直ちに販売店、工事店またはメーカーのサービス会社へ連絡してください。



便座・便座コード

便座や本体、便座コードに異常がある状態で、使用を続けると、**火災や感電の原因**となります。



1

本体や便座にひびや割れがありませんか？
ゴム足は外れていませんか？



2

便座が異常に熱いときや冷たいときはありませんか？



3

便座の開閉はスムーズですか？
便座のガタツキはありませんか？



4

便座コードが熱くなっていませんか？
傷んだり、挟みこんだりしていませんか？
焦げ臭いにおいがしませんか？

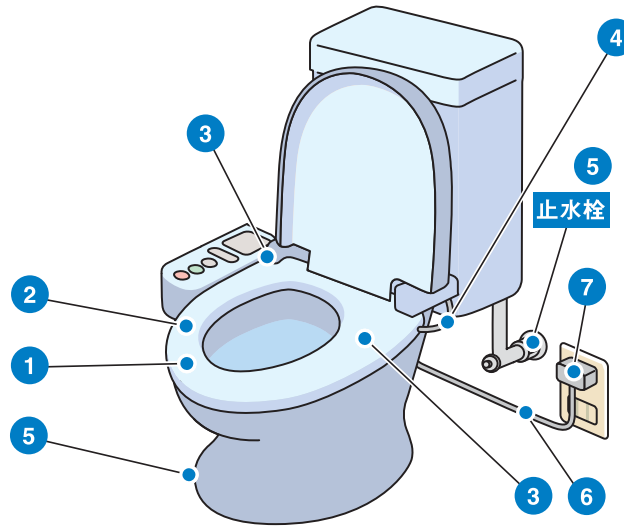
水漏れ

本体や止水栓まわりから水漏れしている状態で、使用を続けると、**火災や感電、室内浸水の原因**となります。



5

水漏れがありませんか？
同時に、ロータンクの中の金具や浮き玉の動き、
洗浄ハンドルの戻りなど、不具合がないことを確認してください。



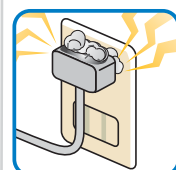
電源コード・電源プラグ

温水洗浄便座の電源コードに異常がある状態で、使用を続けると、**火災や感電の原因**となります。



6

電源コードが熱くなっていませんか？
傷んだり、挟みこんだりしていませんか？



7

電源プラグにほこりがたまっていませんか？



やけど

便座に長時間皮膚が触れていると、**低温やけどの原因**になります。また、温風乾燥を同じ場所に長く当てていると**やけどの原因**になります。特に、以下のような方が使用される場合は、まわりの方が**温度調節などに注意**してあげてください。

注意が必要な方の例

- お子さま
- 疲労の激しい方
- 自分で温度調節が出来ない方
- お年寄の方
- 皮膚の弱い方
- 眠気を誘う薬(風邪薬、睡眠薬)を服用された方
- 深酒の方
- 皮膚感覚が弱い方



温水洗浄便座補修用性能部品保有年数

製造終了後 **6年**

※各メーカーによって異なります。

温水洗浄便座補修用性能部品とは

温水洗浄便座を維持するために必要な部品のことです。

温水洗浄便座

重大事故防止のためのお願い

温水洗浄便座や
暖房便座は
電気製品で
寿命があります。



取扱説明書をよくお読みの
うえ、正しくお使いください。

- 便座や本体に小水や洗剤をかけない。
- 酸性やアルカリ性の洗剤を使わない。
- 電源プラグのほこりは定期的にそうじする。

温水洗浄便座・暖房便座を安全に使う3つのポイント

1

まず自分で点検を

2

異常があれば販売店、
メーカーにご連絡を

3

節目には点検と
買い替えを

異常に気づいたら、すぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉めて使用を中止し販売店、工事店またはメーカーに連絡してください。そのままの使用は、**火災や感電、室内浸水の原因**となります。温水洗浄便座・暖房便座にも寿命があります。安心してご使用いただくため、定期的な点検をおすすめします。各メーカーへお問い合わせください(点検は有料です。あらかじめご了承ください)。長期間(10年以上)お使いの製品は買い替えをご検討ください。使い勝手、機能性、省エネ性能も向上しています。販売店、工事店またはメーカーにご相談ください。

発行元 **温水洗浄便座協議会**

〒461-0002 名古屋市東区代官町39-18
<http://www.sanitary-net.com/>

0120-39-7718
受付時間 平日9:00~17:00

後援 経済産業省 協賛 (社)リビングアメニティ協会 日本衛生設備機器工業会

警告 異常に気づいたら、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて 使用を中止して下さい。火災や感電、室内浸水の原因になります。

ケース1 便座からの出火

事故 便座から火が出た！

原因・理由 便座のゴム足がないまま使用していたため便座コードに無理な力がかかって断線、発火した。

対策 故障や不具合が発生した場合はすみやかに電源プラグをコンセントから抜いて使用を中止してください。使用には修理が必要となります。

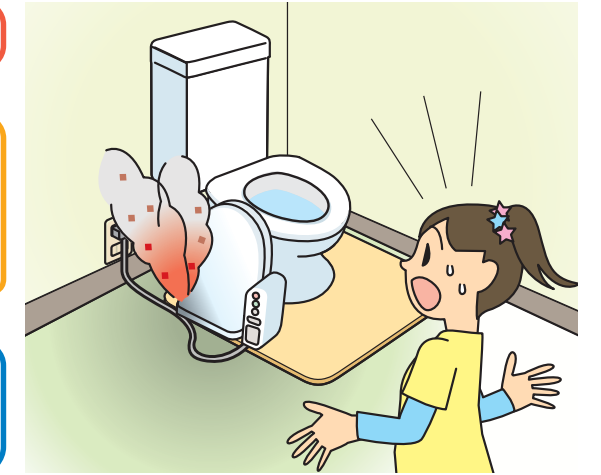


ケース4 本体からの発煙

事故 本体からの発煙！

原因・理由 電源プラグをコンセントから抜かず便器から外して立てかけていたため、温水ヒーターが空だきし、煙がでた。

対策 便器から本体を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



ケース2 便座コードからの出火

事故 便座コードから火が出た！

原因・理由 便座コードがねじれたり、便座ではさみこんだりしたことにより断線、発火した。

対策 便座コードに無理な力を加えないでください。また、キズがついた場合はすみやかに電源プラグをコンセントから抜いて使用を中止してください。使用には修理が必要となります。



ケース5 電源プラグ(コンセント)からの出火

事故 電源プラグ(コンセント)から火が出た！

原因・理由 洗剤や手洗いの水が電源プラグ(コンセント)にかかったことで、トラッキング※が発生し、発火した。

対策 電源プラグ(コンセント)に洗剤や水をかけないでください。プラグを定期的にそうじしてください。



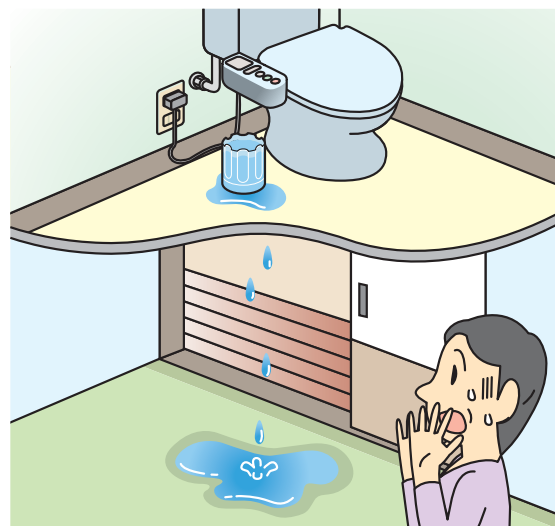
※トラッキングとは…電源プラグにたまったほこりと湿気により微小電流が流れ、火花が発生する。火花によりほこりが燃えて炭化するとトラック(電気の道)ができる。トラックのできた電源プラグを使用し続けると、やがて大量の電流が流れるようになりショートし、発火する。

ケース3 本体からの水漏れ

事故 本体からの水漏れと階下へ浸水

原因・理由 本体からの水漏れを容器で受けながら使用していた。容器にたまった水があふれ、階下へ浸水した。

対策 故障や不具合が発生した場合はすみやかに電源プラグをコンセントから抜いて、止水栓を閉めて使用を中止してください。使用には修理が必要となります。



お客さまのほとんどが電気製品としての取扱い、寿命を認識していません。

温水洗浄便座は電気製品で、製品寿命があります。10年以上経過した製品は買い替えをお考えいただく時期です。販売店、工事店またはメーカーにご相談ください。

電気製品という認識の有無

